

	<h2>40. 搾乳章</h2>	★ 考査員認定	
---	------------------	---------	--

考査細目	考査方法	考査のポイント
(1) 乳牛(山羊)の取り扱い方を知り、説明できること。	口述または記述	—
(2) 飼料の質と量が牛(山羊)乳の品質、生産量にどのように影響するかを知り、説明できること。	口述または記述	・ 脂肪の組織や微量成分、フレーバーなど。
(3) 牛または山羊の搾乳ができること。	実演	—
(4) 電気搾乳器の操作法を知り説明できること。	実演	—
(5) 乳の殺菌、搾乳用器具、装置の取り扱い上注意すべきことがらを説明できること。	口述または記述	—
(6) 乳の定日検査法を知り、これを実施した報告書を提出すること。	報告書の提出	—
(7) 乳の保存法を知り、二等乳のできる理由と、これを防ぐ方法を説明できること。	口述または記述	・ 保存法には、加工乳も含む。 二等乳(生理的なもの、高酸度二等乳、低酸度二等乳)